

令和5年度 受講者の評価（アンケート）

全体的な評価

全講習終了後に実施した全体評価 （有効な回答数 44/48）

問1：履修状況（免許の申請予定）について

1 本学で全科目履修し申請（申請予定）	8
2 他機関の履修とあわせて申請（申請予定）	16
3 申請未定または申請しない	20

申請未定

- 必要科目を確認して来年もまた履修する予定です。
- あと1単位なので、来年度免許法認定公開講座が実施されれば受講し、免許の申請を行いたい
- 3年後くらいには全科目履修し、申請したいです。
- 北海道教育大学の履修と合わせ、3年後くらいに取得予定
- 申請予定時期:令和6年度末 香川大学で全科目履修希望
- もしかしたら今年度中には申請できる予定です。
- 来年度にまだ取得できていない単位が取れたら申請したい。
- 来年度、残り一単位を習得後申請予定。
- 令和7年申請予定
- 来年または再来年を予定しています。
- あと1、2年かけて残りの単位を履修予定です。
- 2024年3月までの単位がそろいそうだが、県教育委員会に確認していないので、まず取得単位を示して免許申請できるかを相談する。
- もともと教員免許を取得していないので申請不可であるが、全履修時に経験等を考慮されるようであれば、申請したい。
- R7年予定
- 単位が足りないなので、早く来年度末。教育委員会の申請は、12月末までなので、取得には、時間がかかります。
- 現在3単位取得済み。来年度も引き続き履修予定。
- さらに単位を取得して、来年度に申請したいと思っています。

問2：免許法認定公開講座（通信教育）について、どこで情報を得ましたか。

1本学のホームページ	28
2応募要領	5
3上司や同僚より	4
4教育委員会より	2
5大学からの案内（メール）	1
6その他	5

その他

- 友人より
- 文部科学省ホームページ 2件
- 北海道教員委員会ホームページ
- インターネット検索

問3：今回の受講について、上司や同僚の理解を得られましたか。（現職教員の方にお尋ねします。）

1 積極的に進められた	14
2 理解を得られた	29
3 否定的であった	0
4 わからない	1

問4：公開講座（通信教育）の時期・方法等についてご意見をお願いします。

<p>適当であったかと思えます。群馬県から少々遠かったですが、対面のよさも改めて感じました。</p>
<p>方法は適当であった。時期については賛否両論あります。</p>
<p>今まで通りが良い</p>
<p>夏休みがいいと思えますが、土日でも取れると思えます。</p>
<p>今年度同様で良いと思えます。</p>
<p>学校行事と重なって受講できないことが多かった。</p>
<p>仕方がないですが、教員の夏期研修に被っていて行けなかった、2学期初め頃の土日なのがしんどかったです。一つの講義につき、開催日程が複数あると助かるなあと思いました。</p>
<p>オンライン受講があったことで、受けることができました。また、無料で受け入れてくださり助かります。</p>
<p>夏休みに対面講義を設定してくださったので、助かりました。リモート講義も良かったです。</p>
<p>長期休暇や土日祝日等に、オンライン講座を希望。土日連続で2日間実施の場合は、その週の休日がなくなってしまうので、土日のいずれかで2週続けて2日間の方がよい。</p>
<p>オンラインの講座が減ってしまい、困ってしまった。私は福島県在住のため、香川まで行くことはできず、来年はオンラインの講座を増やして欲しい。</p>
<p>☆夏休みになるべく多く設定していただくと有り難いです。 ☆zoom と対面、両方で講義を受けられるようにしていただき、助かりました。遠方でも参加できました。 ☆土曜授業があるため、土日続けてだけでなく、日曜、日曜でも開催希望していただけたら幸いです。</p>
<p>オンラインでの開催は、遠方でも受講が可能となり大変有り難かったです。 また、普段関わることのできない、他県の方々と交流できたのも刺激的だった。</p>
<p>授業の時期もちょうどよいですが、一年の中でまんべんなく月にまたがると学習しやすいです。オンラインは集中できてやりやすいです。</p>
<p>オンラインでの講義が場所を問わずに受講できてよかったです。来年度もできる限り、オンラインをお願いいたします。</p>
<p>受講させていただきありがとうございました。日時が昨年に比べ、分散され受講しやすかったです。遠方でもズームで受講でき良かったです。</p>
<p>夏休みに実施していただける講座もあり、公務が休みやすく助かりました。</p>
<p>関東では開催している大学が少ないので、オンラインで講義を受けられるのは非常に助かります。</p>
<p>オンラインで受講でき大変ありがたかったです。</p>
<p>8月だと大変ありがたいです</p>
<p>夏休みの予定のため、日程がなるべく早くわかるとありがたい。</p>
<p>夏休みの対面授業や週末のオンライン授業を設定していただき、仕事との都合がつけやすくありがたかったです。</p>

<p>オンラインでの開講があったため、遠方からも受講することができたので大変感謝しております。時期は夏休みだとありがたいですが、土日で1単位完結するのはやりやすかったです。</p>
<p>夏休み中に公開されるととてもありがたいですが、休日に2日続けて行われることはありがたかったです。</p>
<p>県外でも履修できるオンライン講座で、小学校が夏休みや冬休みの長期休業中に行ってほしいです。</p>
<p>もともとは夏休み期間中の講座を希望していましたが、他の予定との兼ね合いで週末オンライン開催の講座を受講しました。</p> <p>会場とオンラインのハイブリッド開催は大変でしょうが、非常にありがたかったです。</p>
<p>夏休みに多く講座を開いていただけてありがたかったです。遠方ということもあり、オンラインで多く受けられたことが本当にありがたかったです。来年度も講座を受けたいと考えているので、またオンラインで行っていただけると嬉しいです。</p>
<p>他県からの参加でしたが、受講生同士が互いに話し合いながら、自らの学びを深められる有益な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。</p>
<p>遠方のため、もっとオンラインを増やしていただけると嬉しいです。</p>
<p>遠方のため、オンラインでの講座は非常に助かりました。</p> <p>毎年わずかずつしか受けられないので、もっとオンライン講座が増えると助かるなと思います。</p>
<p>長期休暇を利用してまとめて研修が受けられるとありがたいです。</p>
<p>時期について：夏休み中の講座があり、よかった。9月の講座は、運動会等と重ならないかとどきどきだった。方法：リモートでの実施はとてもありがたい。移動時間や費用の面でとてもとても助かった。</p>
<p>時期については多忙期でしたが、土日開催且つオンラインでの講座で助かりました。</p>
<p>土曜、日曜と1日中の講座なので、休息日がなくなり、負担が大きかった。→長期休み中等に開講して頂けると有り難いです。</p> <p>連続して2日間の予定というのも、子育て世代には難しいと感じた。</p>
<p>週末に受けたい。突発的な仕事が入るため。</p>
<p>今年度のように夏休みや、週末を使い、オンラインでの受講ができる。</p>
<p>大変取り組みやすかった。2日間の短期集中で、単位が取得できてよかったです。</p>
<p>講義は動画配信にし、討議と試験のみリモートにすると良い。</p>
<p>夏季中なので参加することができてありがたいです。</p>
<p>夏期中なので参加しやすいです。</p>

問5：今後、小学校で英語を担当するにあたって、挑戦してみたいことや不安なこと等があればお書きください。

小中連携の一環として、中学生との授業コラボをしてみたい。あと、海外の小学校とzoomなどで交流したい。
英語でコミュニケーションする楽しさを伝えたい。
授業のよく使う指示などはオールイングリッシュで挑戦したい
英語専科として、どのように学校に貢献していくか。
授業中の発問や説明を全てを英語で行う。
ICTを使った授業のやり方が不安です。
発音が心配です。
今回の講義で大学の先生にも相談していきたい。
知的障害の特別支援学校小学部で勤務している。多くの授業は学年単位、学級単位で行うが、一部の授業（国語・算数・自立活動など）では、認知度別のグループ授業を行っている。7～8年前に前任校で、小学部2～3年生の比較的認知度の高い軽度知的障害の児童を対象にした授業において、自分で教材を作って外国語活動（歌）を取り入れてみた。児童たちは、楽しく意欲的に学習し、簡単な文法（名詞の複数形はsをつけるなど）も理解することができた。しかし、中学部も含めて他の教員は、全く外国語活動も外国語も指導しておらず、中学部でも「英語」と言いながらローマ字を指導しているのが現状だった。現任校でも、全く外国語活動や外国語の授業は行われていない。私は現任校のグループ別授業では重度知的障害の児童を担当しているので、外国語活動などを取り入れることは難しく、他の職員に、私の教材や指導案を利用した授業提案をしているが、外国語活動についてはどの職員も消極的である。軽度知的障害の児童の中には、休み時間にタブレットで英単語のゲームで遊んでいる子どももいるのが実態なので、知的障害特別支援学校でも、外国語活動を取り入れていくことは可能だと考える。（もちろん、全児童対象というのは難しいが）
英会話をすらすらできるようになりたい。 また、英検1級を取得したい。
外国語専科を希望しています。子どもたちに英語を話すことでいろいろな国の人と話し合い仲良くすることができる、英語で交流するって楽しいな、と体験してもらいたいです。そのために、私は、正しい文法や発音を身に付けたいです。不安なことは、教科書に出てくる単語の数や内容が多い。また、チャンツでは覚えられない。系統性がない。子どもたちが興味のあることで役立つことを学べるような授業作りをしたいです。
英語を話す必要感をもてる授業を行いたいと思っています。

<p>海外やインターの学校とオンラインでの双方やりとりをしてみたいのと、Google を使った授業や評価などに使いたいのですが、常に新しい情報が欲しいです。なかなか情報がなく不安です。</p>
<p>英語の絵本やニュースなども利用して興味をもたせるようにしたい。</p>
<p>他校や他国の学校との交流をしてみたいです。</p>
<p>ALT があまり来ないので児童の英語の必要感がだんだんと低下している。学校によって ALT の訪問頻度が違うのが残念である。</p>
<p>学級担任をしながら教材研究や ALT との打ち合わせの時間確保が難しく感じています。</p>
<p>挑戦してみたいことは、第二言語習得論から得た知識を実践すること、英文学に触れられる授業を行うことです。不安は私の英語力の低さです。</p>
<p>英語を使って自分の思いや考えを積極的に伝えられる児童を育成したい。そのためには、たくさんリスニングをしてそこから、自分の口で発するようにしたい。また、フォニックスを積極的に挑戦してみたい。また、スモールトークをどんどん取り入れたい。</p>
<p>英語教育についての研修やセミナーも、校内の英語担当者向けにのみ案内されており、研鑽機会が少ない現状があります。</p>
<p>高学年児童が、意欲的に楽しみながら、スピーキングやスピーチをできるような指導の工夫をしていきたいと思っています。</p>
<p>来月オーストラリアのゲストを招き、クラブで調理実習をする予定です。そのような活動を、これからも積極的に取り入れていきたいです。</p>
<p>県や市からの ALT 以外の外部（オーストラリア人やイギリス人など）をお招きし、2月に料理イベントを行う予定です。</p> <p>このような活動がもっと多くの学校でたくさん取り入れられる機会があれば、英語の楽しさが子どもたちに伝わるのでは…と思っていますが、特に高学年は教科も行事も多いため、授業以外での英語学習をする時間がこれからもっと減っていくのではないかと不安を感じています。</p>
<p>日常会話ができるようになりたい。交換留学制度に児童生徒も教師もチャレンジしたい。</p>
<p>①自分の英語力を高める努力を続ける。英検準1級に挑戦する。②子どもたちが楽しんで、英語が好きになるような授業づくりをしたい。③中学校と連携した取組をしたい。</p>
<p>中学校へスムーズに移行できるようにしてあげたい。</p>
<p>もっと身近に起こり得るシチュエーションの会話や、活動ができたらしたいです。</p> <p>買い物ゲームを品物、お金も作って会話する活動や、ホテルのチェックインのシチュエーションなどの活動。</p>

自分の希望が通りにくい。学校ごとのバランスで担当が決まるため。教科担任制があまり進んでいない。

海外の学校や家族との交流をしてみたい。

英会話の練習をしたいです。

子どもが参加したいと感じる授業、参加して満足できる授業作りが夢ですが、具体的な方法について知識が足りないと感じます。また、自分の発音を向上させたいです。

参加したくなる授業作り。

問6：小学校英語教育に関して、大学に期待することがあればお書きください。（小学校英語以外でも結構ですので、ご自由に意見、ご要望等を書きください。）

情報科教育にも関心があります。
年度の早い時期から講座が始まるとよいです。
多文化に親しみをもつ機会となってほしいです。
授業のやり方や流れなど、実践的なものを学んでみたいです。
九州国際大学がしてくださったような、発音を見てくれる講座があると嬉しいです。
上記問5で述べたように、知的障害特別支援学校においても、軽度知的障害の児童・生徒を対象に外国語活動や外国語の授業を行うために、教材や授業のヒントを提供してほしいと思う。（私は元々教員ではなく、消費者教育に従事して教材を自分で作るのが仕事だったので、授業や教材を自主作成することに慣れているが、ほとんどの教員は、教材作成の経験やノウハウが乏しく、また、日々多忙なため、外国語活動や外国語の授業の教材を自主作成する余裕がない。）
実際の授業で役立つコマをいくつか教えて欲しい。
使える英語を教えられるようになりたいので、ネイティブの方がどのように話したり聞いたり書いたり読んだりしているのか、身に付けているのかをご教示願います。
学校現場の中に、ALT 以外の外国人と交流する機会があってもいいと思うが、地方だとなかなか無いのが現状です。 大学の留学生などを小学校に紹介していただき、いろんな国の文化に触れたりコミュニケーションを取れたりできるといいなと思いました。
専科枠を理科や音楽同様置いていただきたいです。安心して任せてもらえるように専科として知識や経験を積みたいです。
来年度も開講されるなら、受講したいと思います。よろしくお願い致します。
2級免許を取得した後も、教員や教育に関わる可能性がある人が聴講し、学び続けられる基本的な英語教育の講座があると、ブラッシュアップできる。（有料であっても助かると思う。）
小学校英語の研究(者)がまだ少ないと聞き、より理論が充実すると、実践する立場の現場は指針が見えてやり易いです。
英語免許保持者でも参加できるスキルアップ講習があれば参加したいです。
今後もさまざまな校種、教科の教員免許認定講習を開催してほしいです。
免許を取得した後も研修させてもらえると勉強になりますので可能であれば英語教育についてのご講義に参加させていただきたいと思います。 おかげさまで今年度免許の申請ができそうです。貴重なご講義また、単位授与いただきありがとうございました。

<p>またご縁がありましたらよろしく願いいたします。</p>
<p>机上論だけでなく、学校現場を十分に理解して、実態に即した講義を行ってほしい。現職の教員に向けた、大学での長期研修制度を増やしてほしい。また、その長期研修制度の参加方法の難易度を容易にしてほしい。また、費用面も補助金などを活用して安くしてほしい。</p>
<p>学校内での OJT も大切でしょうが、大学の専門的な教育機能を生かして、学びたい教員が職場外でも学べる機会があることは、他の自治体の教員と交流できる機会でもあるので大切かと思えます。</p>
<p>英語以外にも多言語も合わせた異文化理解を深められるような内容に興味があります。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>オンライン講座を多く開講していただくこと。</p>
<p>小学校教員対象のミニ講座のようなものが数回あるといいなと思います。自分が興味があって参加できそうなきだけ申しこんで参加するなど気軽に参加できるもの。英語免許取ろうとする教員だけでなくあまり興味がない、自信がない、どうしようと思っている教員が授業のヒントを得られるといいなと思います。</p>
<p>講師の先生や他の先生方の指導方法をシェアできる時間があるとさらに指導力が向上していくので、そのような課題やグループトークがあるといいと思いました。</p>
<p>海外滞在経験や、英会話教室等の経験のある講師（教員免許は未取得）にも専科として教員又は講師の資格の取れる（短期で）講座を開設して戴きたい。</p> <p>新居浜では、図書館司書と同等な立場の英語講師のポジションがあり、そのようなポジションができたならやりがいが出てきます。（現段階は減給、就業時間減で多くの英語指導補助員はやる気を削がれています。）</p>
<p>今後もオンライン受講ができると嬉しいです。</p>
<p>日本語と英語の文法の背景的な違いを学んで理解が進んだ。貴校の講座はためになるものだった。</p>
<p>楽しく実用的な英語をどんどん教えてほしい。</p>
<p>短期間で単位が取れる事が、とても良かったです。また機会があれば受講させていただきたいと思います。</p>
<p>対面講座を含め、全講座を認定通信講座にされれば、全国に門戸が開かれると考えます。</p>
<p>参加できる年もあれば、できない年もあるので、継続していただけたら、またトライできるので、ありがたいです。</p>

講座別のアンケート

受講者数

講座名(開設日)	オンライン	対面	計
学校教育相談学 (8月9日,8月10日)	10		10
英語史概論 (8月21日,8月22日)		9	9
英語音声学概論 (8月5日,8月6日)		11	11
英語圏児童文学 (9月9日,9月10日)	30	3	33
英作文基礎 (9月23日,9月24日)	28	1	29
日英のことばと文化 (8月7日,8月8日)		9	9
異文化コミュニケーション論概説 (11月4日,11月5日)	28	3	31
計	96	36	132

問1：講座の内容に満足しましたか？

講座名	とても満足した	ある程度満足した	あまり満足していない	まったく満足していない
学校教育相談学	4	1		
英語史概論	6	1		
英語音声学概論	6	4		
英語圏児童文学	20	8		1
英作文基礎	17	3		
日英のことばと文化	6	1		
異文化コミュニケーション論概説	10	2		

問2：講座の内容は教育の実践に役立っていますか。(役立ちそうですか)

講座名	とても満足した	ある程度満足した	あまり満足していない	まったく満足していない
学校教育相談学	4	1		
英語史概論	5	2		
英語音声学概論	6	3		1
英語圏児童文学	11	13	4	1
英作文基礎	15	5		
日英のことばと文化	6	1		
異文化コミュニケーション論概説	7	5		

問3：この講座について、ご意見・ご感想等を自由にお書きください。

学校教育相談学

・広い視野を持ち、子どもの姿を捉えられるように、愛情を持って子どもと関わり、学び続けていこうと思いました。

オンラインでも同じように学ぼうとしている方がたくさんいらっしゃる事がわかり、励みになりました。ありがとうございました。

・教育相談について、学術的な内容をきちんと教えていただいた。また、それだけではなく、実際のカウンセリング、学校現場に直結すること、具体的な事例などがあって、今勤めている学校での子どものケースを思い浮かべながら学ぶことができ、2学期からの支援に生かすことができると思った。途中演習を交えながらの授業もよかった。講師の先生お二人とも声がとても聞きやすかった。

・オンラインでしたが他の都道府県の先生方とも交流できて良かったです。地域による差もあることを実感しました。また、こまめに休憩をいれていただけたのもありがたかったです。

・この講義で、一番印象に残ったことは、「生徒指導と教育相談は一体」というところです。普段の授業の中で、受容と起立の間で迷うことがあります。しかしどちらにせよ、児童を理解しようと努め、児童にとってのよい方を選択することが大事なのだと知りました。2学期が始まりましたが、心に留めながら授業しています。

英語史概論

・英語を話すようになった訳が知ることができて非常に良かったです。

・授業を受講させていただきありがとうございました。

現在の英語になるまでに色々な変化があり、今に至った事が詳しくわかりました。

・世界中で当たり前のように使われている英語という言葉が、様々な出来事や人物の功績の上に成り立ったのだと、大変興味深く感じました。英語の綴りと発音が一致しないことに少々の疑問を感じていましたが、納得しました。

・今回初めて イギリスの英語に関する知識を得ることができた。世界史と密接な関係があると初めて気づいた。ありがとうございました。

・見させていただいた動画はとても面白かったです。もう少し受講者同士で話し合ったり、考えたりする時間もあると嬉しいです。

・小学校の実践において、講義の内容に触れる機会はないと思うが、それであっても、英語を教える立場になるのであれば、是非知っておきたい内容だった。

『英語の冒険』は、見所満載で、そのおかげで、長い年月の変遷を飽くことなく見ることができた。また多種多様な時代や地域の英語に触れることで、英語がどこから来て、どこを通過して、どこに行こうとしているのか、考えてみるという機会を得ることができた。

英語スキルはもちろん大事だが、もっと知ることで、もっと興味を持つことができると感じた。

・英語は昔から変遷していないと思っていましたが、意外な歴史や発音の変化が分かりやすく学べました。

世界史の勉強をやり直したく思います。

英語音声学概論

・具体的に口の動きや息遣いを対応させながら、日本語と英語の音声の特徴をわかりやすくお教えいただきました。ありがとうございます。

・具体例や口の中の動きや声分かりやすい教具を使って説明して下さいました。

・発音に関して、知らないことが多かったので、大変、勉強になりました！

bbc を聴いて、練習します。

認定講座をずっと続けていただきたいです。

・子どものころから、もやもやしていた発音記号のしくみが、ようやく理解できました。今まで学んできたことが、ようやく1つに結びつきました。ありがとうございました。

・BBC Learning English を知れてよかったです。Tim 先生にはまってしまいました。音声分析のフリーソフトウェアは授業で使ってみたいです。

・英語音声学は、難しい内容ではありますが、長井先生が詳しく教えてくださったため、理解することができ、勉強になりました。講義の長さ、休憩の時間等もちょうどよかったです。

他県からの参加でしたが、今後、他の認定講習等があるならば、また香川大学様で受講させていただきたいと思っています。

ありがとうございました。

・受講させていただき、ありがとうございました。

・今まで曖昧であった発音記号のことが理解できました。ありがとうございました。

英語圏児童文学

- ・この度は受講させていただきありがとうございました。
- ・自分が英語で正しく理解できていないものもあるかもしれませんが、すぐに授業で使えるような案も聞いてよかったです。ありがとうございました。
- ・これからも続けて欲しいです！よろしくお願いします。
- ・知っている文学の内容もあったので楽しく講義を受けることができました。あまり知らない文学の内容は、ハンドアウトの資料に読みやすい資料を載せていただいたので大体の内容を理解することができました。
- ・児童文学を手掛かりに、時代背景や当時の空気感のようなものを感じとるきっかけとなりました。ハイブリッド講義の運営の難しさはよく知っていますので、その中で先生の声も聞きやすく、興味を維持し続けるお話で、あっという間の2日間でした。
- ・講義は分かりやすかったです。時代背景の説明に比べ、作品についての説明が物足りない気がしました。限られた時間内でのバランスが難しいです。8月上旬は対面で参加したので、やはり対面がよいと思いました。お昼に行った「ちくせい」さんにまた行きたいです。
- ・オンラインで受講しましたが、画面越しの生徒の意見も大切にされながら授業をされる先生の姿に、とてもありがたく感じました。またいくつかの資料を用意していただけたことで、自分でも予習ができたり、読み深められて楽しく受講させていただくことができました…ありがとうございました。
- ・児童文学は、小学校の外国語活動では出てこないもので、ぜひ取り入れたいと思いました。オズの魔法使いは低学年でも分かる内容なのでこれからまずは映画などを知るきっかけを作ることが大切だと感じました。
- ・先生の講義はとても興味深く、紹介されたすべての本をもう一度読み返してみようと思います。また、英語で読むとまた違った印象の作品として捉えることもでき、更に時代のバックグラウンドを理解して読み進めると、あ、こういう意図でこのようなセリフを言っているのかなど、凄く楽しかったです。このような機会をくださりありがとうございました。
- ・英語で書かれた児童文学を理解するためには、時代背景を知ることも必要なことを学びました。また、情景描写の中に性格描写が隠されていることも学びました。日本文学では、当たり前のことを、今まで英語であることに気を取られて気付かずにいたことに自分でも驚きました。英語の物語の読み方を教えてくださいありがとうございました。
- ・分かりやすい題材を選んで講義していただくことで、理解度が上がり、また既習の知識とのギャップを楽しむことができました。

先生の講座が来年もあれば受けたいと思いました。

- ・児童文学を通して、その国の歴史背景や、筆者について知ることができ、大変楽しい時間でした。

子ども達もよく知っているお話で学べたことで、現場でいろいろな話をすることができました。

・英語児童文学を通して、英語だけでなく文学、作家、社会背景などについてもついて学ぶことができました。

英語児童文学に興味を持てる内容で、個人的にも英語児童文学に触れようと、作品を購入したほどです。

読了できるかどうかわかりませんが、辞書をめくりながら挑戦しようと思います。

・直接、明日の授業に役立つわけではありませんが、英語圏の歴史や文化を知ることにとっても有意義でした。また、英文学を読みたいという意欲が高まりました。

県外の教員もオンラインで受け入れてくださり、大変ありがたく思います。

是非来年度以降もオンラインでの他県の受け入れ講座を継続、増加していただけると大変助かります。

ありがとうございました。

・特になし

・文学作品について（教材について）はとても勉強になる場所が多く、講義を聞いていて面白いと思うことばかりでした。ただ、「文学的作品を児童生徒に指導するにあたってどのような指導が考えられるか」が、現職の教員が1番求めていることだと思うので指導の仕方についてもっと詳しくお話をお聞きしたかったです。

・児童文学の読み方、本の読み方には3種類あると考えます。

1.筋書きだけを追って、ただ面白く読もうとするもの。

2.その本の成立や歴史的背景、当時の社会の姿、本の人物や表そうとしている意味を、思索しながら読むこと。

3.作者の人物やその境涯、人生観、世界観、宇宙観、思想をも読み込むこと。

講座では、2の読み方と、3の読み方に迫る読み方を教えていただきました。

小学校の外国語の授業では、英語の楽しさを体感してもらいたいと考えているので、そのための、絵本の読み聞かせや映像を使った授業で、本講座の内容が生かされると感じています。

初めて知ることたくさんあり、その点について詳しく調べるきっかけを与えていただきました。本講座を受講させていただいて、有難かったです。

一点、気になったのは、先生の呼びかけにチャットで一度も反応しなかった方が数人いらしたことです。主体的な学びができていないことが気になりました。学ぶ側の問題だと考えますが、学び合いをするためのグループワークや全員が回答できるクローズドクエスチョン等もあってよかったかもしれないと感じました。

ハイブリッドでの開催に感謝しています。

ありがとうございました。

・先生の原作からの抜粋が絶妙で、とても楽しかったです。原作を英語で読みたいとの意欲も出ました。文学は、時代背景や文化的背景、それらの理解や読み手の人生経験も関係するので、改めて、また、読みたくなりました。ありがとうございました。

・なかなか英文学に触れる機会がなかったので、新鮮でした。英文学には時代が反映されてることや、歴史やその背景を知ることができ、異文化理解にも、つながるんだと感じました。学校の図書室に翻訳書があるので、子どもたちにおすすめしています。教材は難しかったです。わたしももっと英文学に触れたいと思いました。

・児童文学は大人も楽しめるものであり、大人の英語学習者にとってはとても良い教材になると思った。有名な作品をいろいろな視点で解説され、原作と翻訳本を読みたいという意欲がわいた。

・実際に読んだことがない文学でも、先生が時代背景を掴ませてくださり丁寧に教えてくださったのでとても興味が湧きました。児童文学といっても大人になっても愛される文学がたくさんあり、さらに詳しく学びたくなりました。この2日間で知ったことをさらに深く学びたくなった時の学習の場が、生涯学習という場でもいいし、大学という場でも、幅広く提供されて行くことを願います。さらに、この免許を取るという目的であってもそれ以外でも我々現役の教員に提供していただけると大変ありがたいです。

・原文とグレイデッドリーダーの読み比べが興味深かった。それぞれの良さに触れつつも、原文ならではの表現を学ぶことが貴重な経験となった。

・先生自身が受講生に何を教えたいのか、いまいち理解できませんでした。

英作文基礎

・バテン先生が、聞き取りやすい英語を話してくださったので、とても分かりやすく理解できました。考える時間も長く、グループ交流もあり、身になる学びが多くありました。とても有意義な時間でした。ありがとうございました。

・授業に参加させていただき、ありがとうございます。自分以外のパソコン使用に不安がありましたが、テスト提出ができ、良かったです。ありがとうございました。

・句読点や引用符などの間違いやすい細かいところまで教えていただけたので、勉強になりました。

個人で考える時間もっていただけたのでありがたかったです。

・事務担当の方がていねいに対応して下さりとてもありがたかったです。丁寧、親切、迅速のおかげで授業に滞りなく出席することができました。ありがとうございました。

英語が得意でない私にとって、英文の古里紹介は、難しかったですが、先生のおかげでなんとかできました。

・先生の人柄にとっても癒され、リラックスして授業を受けることができました。

みなさんと交流ができる機会もたくさんあり、意見をたくさん聞いたこともとても勉強になりました。

ありがとうございました。

・英作文の基本的なことを学べたことは嬉しかったです。しかし、ところどころで先生が、仰ったことについて自分でも調べてみて、と言い、正確性に疑問を感じました。また、ところどころ人権的に気になる発言が、会場と先生とのやりとりの中であったように思い、嫌な気分がしました。学生さんができなくて当然のことなので、学生ができないと何度も言われることも何となく気になりました。外国の先生だから冗談として言われるのかもしれないですが、会場にいる方々の空気には、問題はなかったのかなと思います。

・ALT へのメールの書き方など、すぐに役立つ内容も取り上げてくださりありがたかった。

・エッセイの書き方を学べたので、ライティングの指導に生かせると思いました。メールの書き方が学べたので、ALT や外国籍の保護者とのやり取りに活用させていただきます。ありがとうございました。

・英作文基礎の講座は、全て実践的な内容で、何一つとして無駄なことの無い秀逸な講座でした。日本人の弱点について、具体的にどのような間違いがあり、どうするのがよいのかを教えてくださいました。特に、勉強になったのは、句読点の使い方、書き取り、ヘボン式のローマ字、フォーマルなエッセイの書き方、eメールの書き方です。

ALT との打ち合わせや、授業にすぐに生かすことができます。

また、ネイティブスピーカーの方にとって、どのような表現か親切なのかを、その理由も一緒に教えてくださいました。

なかなかネイティブスピーカーの方に、そこまで詳しく尋ねることはできないため、有り難かったです。

グループワークで、様々な方と話し合っ、その方たちが住んでいるところの特徴や良さを知ることができたり、同じことを伝えるために、いろいろな書き方があってより伝わる書き方を考えたりすることは、とても良い経験になりました。話し合いの最中にも先生は、笑顔で見守り励ましてくださいました。発表後には、必ずコメントして下さり、様々な褒め言葉を学ぶこともできました。

事務の方の対応も素晴らしかったです。パソコンの調子が悪く、朝から zoom に入れなかったのですが、プロ用の息子のパソコンの使用も許可していただき、助かりました。途中で、電源が切れたり、音が聞こえなくなるハプニングもありましたが、そちらは、先生が対応してくださいました。

夕方、分かったのですが、ジェイコムの工事を近所でしていたため、パソコンを使用できなくなっていたようです。

無事に講義を受けることができ、感謝しています。

昨年度もパソコンの不具合がありました。試験のときに、突然固まっ、30 分以上が過ぎて焦りました。残り日本語で入力できるところだけ入力して終わりました。単位を落としてしまい、とても後悔しました。あの時、きちんとパソコンが固まっ、報告、相談すればよかったです。

この講義を開催するためにご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

東京でも研修に行っていますが、ここまで充実した講座を受けたことがありません。ぜひ、また、来年度も香川大学で講座を開催していただけたら幸いです。

- ・ Batten 先生の人間味あふれる授業内容だったと思う。ほんとに言語や文化、そして日本が好きなんだと伝わってきた。まず、名前の書き方、ローマ字の書き方（外国人が困らないようにという視点で）に始まり、e-mail の具体的な書き方の演習、ミニエッセイの書き方の演習などとても実践的なものだった。グループ学習の場面が多かったのも交流や情報交換の意味で有意義であった。

- ・ 昨年度に引き続き、バテン先生の授業が受けられて嬉しく思います。

フランクな雰囲気の中にも実践的な内容が散りばめられていたり、他の受講者ともお話ししたりできたりする楽しい授業でした。

- ・ 英作文について、いろいろとアドバイスをわかりやすくしてくださったので、ためになりました。これからも、この講座を続けて欲しいです。

- ・ 基本 Zoom での講座とのことでしたが、LIVE で授業を受けたく、大学で受講させて頂きました。普段疑問に思っても、質問できる相手や、時間がなく、多分で使っていた用法や、決まり文句が実は少しおかしかったり、間違っていたり。文法、文章だけでなく、色々な事を知ることができました。また、グループワークをすることによって、同じ立場で教えている先生方、しかも県外の先生方とも、難しいところや、工夫しているところなども共有でき、本当に有意義な講義でした。これからのレッスンにも活用していきたいと思います。

そして、いつか補助員としてではなく、教科担当になれば嬉しいです。

- ・ 実践に役立つことばかりで、多くのことを学ぶことができましたが、特に、ローマ字について、ネイティブの講師の見解が非常に参考になりました。

- ・ 英作文は、自分の中では難しいと感じていましたが、楽しく学習して、もっとまなびたいと意欲が湧きました。ありがとうございました。

日英のことばと文化

- ・ グループワークや映像や歌の紹介などがあって、興味関心をもって講座を受けることができました！

ありがとうございます。

この認定講習をずっと続けて欲しいです。

- ・ 先生の留学の経験や、ご友人のお話など、身近な話題で、面白く、なるほどと思うことばかりで大変勉強になりました。

- ・ 異文化を子どもたちにどのように学ばせていけばいいかを、実際に自分たちが体験しながら学ぶことができよかった。

- ・ 受講させていただき、ありがとうございました。

・言葉の持つイメージや生活習慣の違いを実例や体験を通して教えていただきました。

グループワークも楽しく取り組みました。

・日英の文化の比較がよくわかりました。米国よりも英国のウエイトが多かったです。英米の違いも気になりました。文化の違いを踏まえた上で、日本人と英米人の心をどう共有するか考えることが今後のわたしの課題であると思います。

・日本とイギリスの文化の違いをわかりやすく教えていただきました。グループで話し合う時間等もあったので他の方と一緒に考えられたのも良かったです。

異文化コミュニケーション論概説

・グループワークを中心とした授業展開で、他の先生方と交流を図る機会にもなり大変勉強になりました。ありがとうございました。

・他国の教師と日本で一緒に仕事をする際に大切なことを教えてくださり、大変ありがたかった。

・異なる国の文化を知る楽しさを再確認できました。

・大変有意義な二日間でした。異文化を学ぶと、ますます英語への興味・関心が高まります。ぜひともこの異文化を伝えられるような授業を展開したいと思います。御指導、ありがとうございました。

・海外の学校で、日本語を学習する姿から、他言語、多文化を理解する意味を改めて考えさせられました。日本では、外国語学習といえば、英語という現状がありますが、もっと他言語多文化に触れる機会があれば、お互いに良好な関係が築けると思います。

・異文化について触れる際にこの講義を思い出します。

・Paul Batten 教授は、ご自身が New Zealand から来日され、異文化を体験されました。コミュニケーションを取りながら生活され、日本語を修得し、日本語を用いて大学で英語の教員を養成することに尽力されています。

異文化コミュニケーションを常にとりながら生活されているため、教授のお話には説得力があり、様々な気付きがあります。素晴らしい先生に教えていただくことができ有り難いです。ユーモアとホスピタリティがあり、人間性も素晴らしいです。講義の際にグループでの話し合いにより意見交換ができるのも良かったです。テキストを手作りされて、あらかじめ郵送してくださることに感謝しています。先生のお気持ちに伝えるために少しでもテキストを開き、予習復習しようという気持ちになります。熱心な先生、親切なスタッフの方々のもとで学ばせていただけたことに心より感謝いたします。ありがとうございました。今後もこの講座が開催され、より多くの方に学ぶ機会を与えていただけたら幸いです。